

前文

1. あいづ地方拠点都市地域整備の基本理念

東京圏への人口及び諸機能の一極集中の是正と地方圏の活性化の促進を目的として、平成4年8月に「地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律」が施行された。福島県においては、県北地域の福島地方拠点都市地域に続き、平成6年9月13日に当時の会津地方28市町村のうち19市町村が「あいづ地方拠点都市地域」として指定された。

その後、市町村合併により構成市町村が11市町村となり、さらに、平成18年3月20日には、指定地域外の町村との合併に伴い、指定地域が拡大されている。

本地域は、福島県の西部に位置し、広大な穀倉地帯や豊かな水資源を背景に古くから東北有数の地方経済・文化圏を形成してきた地域である。また磐梯山、猪苗代湖、飯豊山などの美しく雄大な自然環境を背景に国内有数の観光レクリエーション、リゾート地域を形成しているが、近年においては、山間部を中心に若年層の人口流出による過疎化と高齢化の進行が著しく、地域の活力の低下が懸念されている。そのため、磐越自動車道等の道路網の整備や会津大学発のベンチャー企業の多数の創業をはじめ、伝統産業や歴史文化など地域の特性を生かし、会津地方全体が連携して、バランスのとれた地域振興に取り組んでいる。

また、本地域は、多極分散型の均衡ある発展を促進する国土政策にあつて、北海道・東北地域が提唱する新国土軸（ほくとう新国土軸）の形成の一翼を担うとともに、隣接する山形県、新潟県、栃木県との間に多様な連携・交流を図っていく役割を担っている。

さらに、県土の均衡ある発展を目指す「うつくしま21」（福島県新長期総合計画）は、県内に7つの生活圏を設定しており、本地域は「美しい自然と高度先端技術が調和した質の高い歴史文化交流圏」を将来像とした会津地域、「豊かな自然と人々のくらしが調和した癒しの定住・交流圏」を将来像とした南会津地域の2つの生活圏にまたがっている。加えて本地域の東部から南部にかけては、リゾート法による会津フレッシュリゾート構想のエリアが設定されており、その美しい自然や歴史的な文化資源を活用したオールシーズン型高原リゾートの形成が進められている。

本地域の整備は、上記の国土及び県土形成における位置づけや地域ポテンシャルを生かしつつ、地方拠点法にうたわれる「職・住・学・遊」の備わった新しい総合的な生活空間「F・I・N・Eステージ：交流都市圏あいづ」の創造を11市町村が一体となって目指すものである。

東西方向の横断道軸と南北方向の会津軸の2つの発展軸の整備を図り、首都圏をはじめ他圏域との交流を促進することにより、観光、レクリエーション機能の強化、会津大学と連携した産業業務機能の高度化、さらに文化、医療・福祉などの高次都市機能の導入、豊かな居住環境の整備を推進するとともに、「会津はひとつ」を合言葉に、奥会津地域を含めた地域整備の連携を促進し、会津地方全域の総合的な発展を図っていくものである。

2. あいづ地方拠点都市地域の概要

- 1) 地方拠点都市地域の名称
あいづ地方拠点都市地域
- 2) 中心都市名
会津若松市
- 3) 構成市町村と人口及び面積

会津若松市、喜多方市、南会津町、下郷町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、会津美里町の2市7町2村で構成され、平成17年（10月1日現在）国勢調査（速報値）による総人口は、293,956人、総面積は3,512.5 km²である。

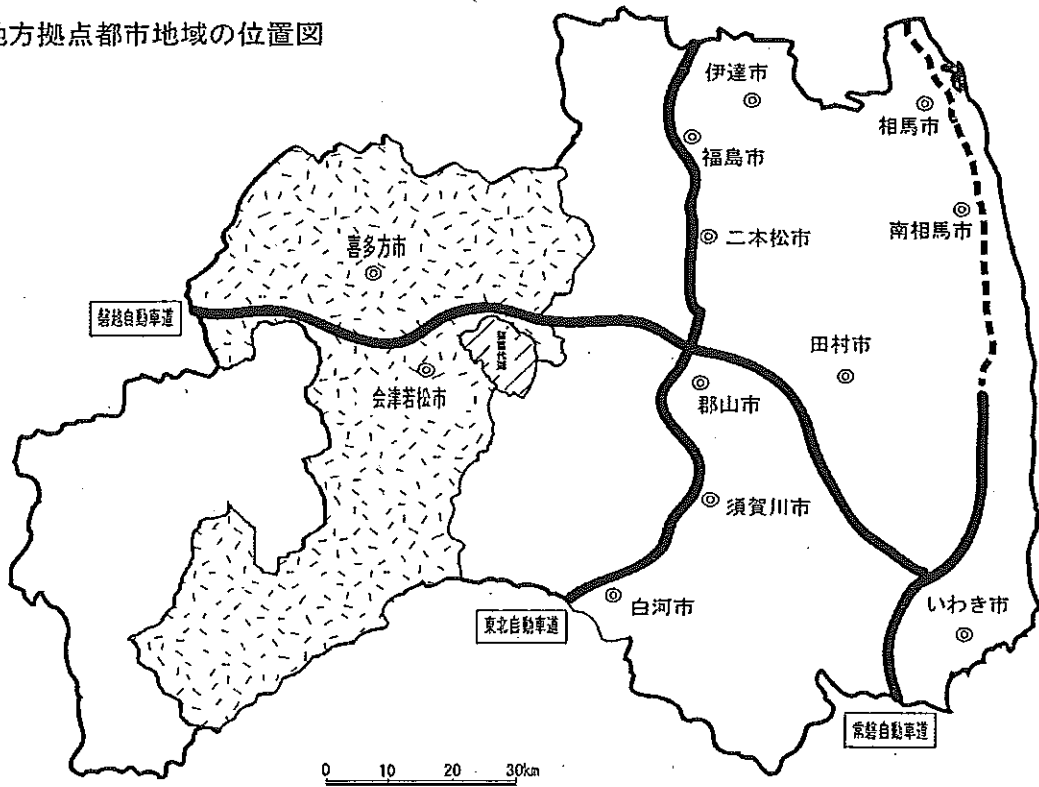
あいづ地方拠点都市地域の人口・面積

(2市7町2村)

市町村名	人口(人)			人口増加率(%) 平成7年～平成12年	面積 (km ²)	最新人口(人)	
	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)			平成17年 (2005)	増加率(%) 平成12年～平成17年
会津若松市	136,336	137,065	135,415	-1.2	383.0	131,402	-3.0
旧会津若松市	119,080	119,640	118,118	-1.3	315.3	114,575	-3.0
旧北会津村	7,511	7,652	7,687	0.5	28.2	7,686	-0.0
旧河東町	9,745	9,773	9,610	-1.6	39.6	9,141	-4.9
喜多方市	59,817	59,554	58,571	-1.7	554.7	56,395	-3.7
旧喜多方市	37,288	37,532	37,495	-0.1	150.4	36,409	-2.9
旧熱塩加納村	4,130	3,871	3,633	-6.1	157.0	3,256	-10.4
旧塩川町	10,603	10,695	10,612	-0.8	46.3	10,354	-2.4
旧山都町	4,985	4,755	4,317	-9.2	156.2	4,055	-6.1
旧高郷村	2,811	2,701	2,514	-6.9	44.8	2,321	-7.7
南会津町	22,548	22,059	21,095	-4.4	886.5	19,864	-5.8
旧田島町	14,425	14,216	13,747	-3.3	350.3	12,933	-5.9
旧館岩村	2,553	2,630	2,380	-9.5	263.6	2,219	-6.8
旧伊南村	2,150	2,041	1,887	-7.5	153.1	1,784	-5.5
旧南郷村	3,420	3,172	3,081	-2.9	119.5	2,928	-5.0
下郷町	8,537	7,951	7,579	-4.7	317.1	7,047	-7.0
北塩原村	3,812	3,859	3,644	-5.6	233.9	3,476	-4.6
西会津町	10,122	9,845	9,075	-7.8	298.1	8,230	-9.3
磐梯町	4,338	4,357	4,109	-5.7	59.7	3,951	-3.8
猪苗代町	18,839	18,874	18,178	-3.7	395.0	17,009	-6.4
会津坂下町	20,332	20,083	19,426	-3.3	91.7	18,271	-5.9
湯川村	3,683	3,642	3,601	-1.1	16.4	3,570	-0.9
会津美里町	27,211	27,039	26,172	-3.2	276.4	24,741	-5.5
旧会津高田町	16,558	16,332	15,564	-4.7	195.7	14,540	-6.6
旧会津本郷町	6,130	6,376	6,506	2.0	40.2	6,393	-1.7
旧新鶴村	4,523	4,331	4,102	-5.3	40.5	3,808	-7.2
合 計	315,575	314,328	306,865	-2.4	3,512.5	293,956	-4.2

- (資料) ・国勢調査(各年10月1日現在)
 ・平成17年のみ速報値(平成17年12月公表)を使用
 ・面積は平成17年のデータによる(国土地理院)

4) あいづ地方拠点都市地域の位置図



5) あいづ地方拠点都市地域の地域図

